

広報 やまこし

1973 11/1 第65号

発行 新潟県古志郡
山古志村役場
電話 竹沢局 17 23 78
印刷 大川印刷所



お知らせ

▽青色申告のご利用
 税務署では、十一月を「青色申告奨励月」として、まだ青色申告をしていない人にも役立つこの制度をご利用ください。
▽申請の手続き
 新しく青色申告をしようとする人は、必要な帳簿をつけるとともに、「青色申告承認申請書」を税務署へ提出してください。(申請書の用紙は、税務署に用意してあります。)

▽申請の期限
 青色申告をしようとする年の三月十五日までですが、その年の二月十六日以後に事業を始めた人については、その日から一ヶ月以内申請すればよいことになっております。
▽青色申告の帳簿
 青色申告の帳簿は、別にむずかしい帳簿をつける必要はありません。ほとんどの人は、現金出納簿を中心とした「簡易記帳簿」ですみます。
 この簡易記帳簿(現金出納帳、経費帳、売掛帳、固定資産台帳)は、できるだけ記帳の手数を減らさず、簡便に記帳できるように、簡単な形式に記帳してください。
 青色申告による帳簿のつけかたや決算のしかたなどでわからないときは、お気軽に税務署、役場税務課または商工会におたずねください。

小包をつくるときは、ふうな包装紙やヒモで荷造りをして、中身がとび出さないようにしてください。
 ○小包にも郵便番号を
 現在、すべての郵便物について郵便番号で区分け作業を行なっております。小包も例外ではありません。正しくはつきりと記入してください。
 また、あて名は、アパートの部屋番号や、「○○様方」などの肩書きまで必ず書いてください。
 なお、荷札は二枚つけてください。(長野郵政局)

お年玉つき年賀はがきの発売

十一月は、秋から冬への移り変わる月ですが、まもなく年末が近づいてきます。
 郵政省では、昭和四十九年用お年玉つき年賀はがきを、十一月五日(月)から全国一斉に発売します。

発売枚数は、寄付金つき十一円はがき(意匠・松竹梅に賀正)、新潟県九百九十九万六千枚(全国五億枚)、寄付金なし十円はがき(意匠・すいせん)、新潟県三千五百四十四万四千枚(全国十八億枚)となっております。
 (長野郵政局)

乳幼児の嘔吐に注意

乳幼児で嘔吐がよく見られる症状のひとつです。
 小児科医は、発熱はこわくないが、嘔吐はすぐに体力を弱らせる危険な症状として警戒します。
 カゼのときにも吐くことがありますが、その逆に一般の人々が考えるように吐くからカゼだ、というよりは正しくありません。
 くり返し吐いているのにカゼと考えると手おくれになった腸閉塞の乳児や胃腸炎(脳膜炎)の幼児があります。

ときたま見られる嘔吐でそのあときげんがよい場合は、まず心配ありませんがくり返し吐いて元気にならない場合は、必ず医師に見てもらってください。
 (小出病院)

泌尿器科診察日の変更について

いままでも毎週水曜日が診察日でしたが、医師の都合により十月十九日より、毎週金曜日に変更させていただきます。お間違いないようご来院ねがいます。
 なお、受付時間は、午後二時半までといたします。(小出病院)

おわび

十月号のおくやみの欄で「斎藤文一郎」は「斎藤トノ」の誤りでした。おわびして訂正します。



秋の祭典 錦鯉品評会



紅葉とともに錦鯉の最盛期となつています。
 ことしの品評会も逸品が集まり人気を呼びました。
 発祥地にふさわしい錦鯉は、優秀親鯉の保存、品種の改良、飼育技術の向上をはかり、優秀品の生産をめざして努力しましょう。

- 主な記事
- 九月定例村議会から
 - 秋の火災予防運動の実施
 - 観光開発講演会の開催
 - 出かせぎの皆さんへ
 - 成人病の正しい知識
 - 飲酒運転スピード違反の追放
 - 長岡地方家畜共進会結果

-10月1日現在-	
世帯数	996
人口	4,272人
男	2,123人
女	2,149人
出生	3人 (男1・女2)
死亡	5人 (男2・女3)
転入	15人 (男3・女12)
転出	7人 (男0・女7)
9月中の住民移動	

補正予算は道路交通対策を重点

教育委員に松井さんを再選

人事関係



松井さん

九月定例議会は、九月二十五日に招集され村政に対する一般質問や請願審査および常任委員長の報告のあと、手数料条例の一部改正案、町村人事務組合等一部事務組合等の規約改正案、教育委員選任同意ならびに一般会計補正予算案など、九議案について審議の結果原案通り可決し、二十六日に閉会しました。

条例関係

手数料条例の改正
村の収入となる手数料は、政令の改正に伴って印鑑証明、住民基本台帳の写、戸籍附表の謄抄本ならびに公簿類の閲覧手数料も一律に七十円に改正したものです。
新潟県人事務組合等の規約改正

補正予算

県内の地方公共団体で組織している人事務組合、職員退職手当組合、自治会館管理組合、職員恩給関係組合、消防団員等公債組合および交通災害共済組合の規約中町村名の変更や組織団体の増減などを変更したものです。

この補正予算の主なるものは次

- 十月四日で任期が満了となる教育委員に、松井甚四郎さんを再び選任することについて同意しました。
- 松井さんは、木籠の出身で昭和四十年十月から同委員に選任されて以来現在に至っていますが、昨年からは委員長として重責をこなされて教育の振興にあたっておられます。
- 大正十四年四月二十八日生れ。
- 補正予算は、ことし三回めの補正で、歳入歳出ともに二千二百二十万円を追加し、予算総額は約四億五千四百六十一万となりまして、
- 消防費 団員の被服購入に二万
- 土木費 ことしの除雪対策費として、除雪機械の整備費や燃料および除雪賃金などに約六百万円、また雪上車を新たに配置するために、県有一台を借受ける負担金六十一万円の追加。
- 道路維持のため、敷砂利などの資材購入に約三百五十万円、村道舗装工事および橋りょう架替工事それぞれ二百万円の追加など合計約千八十一万円の追加。
- 農林水産業費 農業公社出捐金七万円、大野農道工事費二百二十万円、経営合理化促進事業費五万円、その他百四十二万円の追加及び金倉林道など百五十三万円の減により差引き二百二十二万円の追加。
- 民生費 老人医療費支払金など約四百四万円の追加。
- 農林水産業費 農業公社出捐金七万円、大野農道工事費二百二十万円、経営合理化促進事業費五万円、その他百四十二万円の追加及び金倉林道など百五十三万円の減により差引き二百二十二万円の追加。
- 土木費 ことしの除雪対策費として、除雪機械の整備費や燃料および除雪賃金などに約六百万円、また雪上車を新たに配置するために、県有一台を借受ける負担金六十一万円の追加。
- 道路維持のため、敷砂利などの資材購入に約三百五十万円、村道舗装工事および橋りょう架替工事それぞれ二百万円の追加など合計約千八十一万円の追加。
- 消防費 団員の被服購入に二万

三千円の追加。
○ 教育費 校舎の修繕費、寄宿舎の設備、運営費などに百二十万円の追加をはじめ、学校給食共同調理場関係に九十二万円、中学校生徒修学旅行補助金に約三十八万円その他とあわせて二百九十二万円の追加。
これに要する財源は、国県支出金五百二十五万円、地方交付税四百六十二万円ならびに基金からの繰入金千二百万円等を見込んだものです。

交通安全コーナー

追い越しは危険!!

追い越しは、もっとも危険な運転操作の一つです。したがって、無理な追い越しは禁物です。追い越しするときは、次のことに注意してください。

- 前車に追いついても、いきなり追い越すことなく、しばらく前車に追従して、よく状況を判断する。
- 前車との速度差が時速一〇キロメートル以上ないときは、追い越しはしない。
- 前車が追い越してもよいと合図したり、速度をおとしたりしても、必らず、自分で安全をたしかめてから追い越す。
- 前車の前方や反対方向からの車の安全を確認するとともに、追い越しに必要なだけの距離がとれるかどうかを判断する。
- 追い越しの前後の合図は早めに、急な進路変更は危険です。
- いっぱんに何台もの車を追い越すことは、危険です。
- 「急がば廻れ」というように競走心からくる無理な追い越しはやめましょう。

自車の速度 km/h	前車の速度 km/h	追越しに必要な距離 (m)
20	10	40
30	20	90
40	30	160
50	40	250
60	50	360

観光が経済に与える影響とは

近畿ツーリスト相談室長講演

観光対策の一環として、去る十月二日、村の商工会と観光協会共催で観光開発に関する講演会が開催されました。

この日は久しぶりの晴天で秋の取入れの最盛中、出席者は少なかつたが熱心な人達が参集し、村長さん、商工会長さんの挨拶のあと近畿日本ツーリストの相談室長飯島先生の将来あるべき方向についての講演を二時間にわたって聴講しました。

講演は、「観光が地域経済に与える影響」と題し、その内容は七月二十二日講演された宮本先生の観光資源をどうつくるのかのことに関連して、これをいかにして商品化し販売するか、また、他の企業とちがって観光がすべての業種に及ぼすことについて日光や和倉温

隣にも声かけあってよい防火 秋の火災予防運動

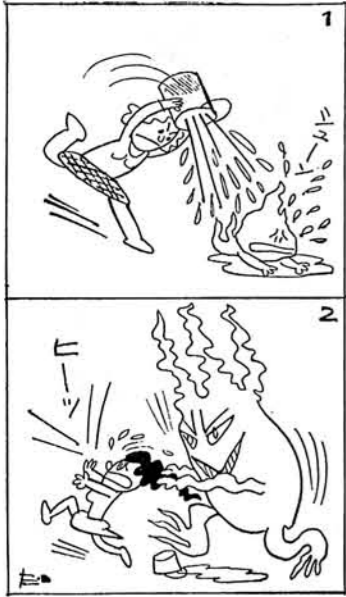


日増しに寒さが加わり火の気が恋しい季節になるに従って、火災が発生しやすい時期となりました。お互いひとりひとりの防火意識の向上をはかり、火災の発生防止と尊い人命損傷事故の絶滅を期することを目的として十一月二十六日から十二月二日までの一週間、全国火災予防運動が行なわれます。ことしは県下の出火件数は七二七件、村内でも二件の建物火災があり、尊い財産が失われています。このようなことから各家庭にお

いては、家族全員がお互いに次のことについて注意し、火災は絶対に起さないようにいたしましょう。

- 老人・病人・幼児等の就寝場所の再点検 火災による死者の大半が老人・幼児で占めています。
- 各家庭では就寝場所の点検を行ない、火災時の避難対策を考え出入口から離れたところや二階での場所を避け、人命事故を防止すること。
- たばこの投げ捨てと寝たばこの禁止 毎年火災原因のトップは、たばこ、マッチが上位を占めています。
- 喫煙中のたばこの温度は、約七百度に達しますがその高温の火源が喫煙者の不注意・不仕末により火災の原因となります。
- 灰皿のないところは吸わない、歩行中・運転中の投げ捨ては絶対しないこと。
- また、寝たばこはやるなど、警火心と正しい喫煙マナーの徹底をはかること。
- 暖房器具の正しい使い方 昨年の全火災件数のうち、石油ストーブ等の器具による出火は一五%余となっています。その原因をみると、ストーブを

あなたにもはじめは消せる
小さな火
(火災シーズン来る)



講演終了後、質問や懇談のなかで、四季を通し春は残雪を楽しみハイキングや山菜とり、夏は子ども村(または学生村)、秋は錦鯉と紅葉、冬はスキーなど、自然と素朴さを活かしてのオールシーズン制はどうかなどと今後の問題点を投げかけて関心を呼び、将来の方向についてひしひしと迫るものがありました。



出かせぎのみなさん ごくろうさまです

ことしも特別対策事業を実施

秋の農繁期もすぎることともまた出かせぎの時期となりました。米価の引き上げ等によって農業収入は伸びています。が、依然として農外収入に大きく依存しなければ経営はむずかしいのが実情です。

交通網の進展に伴って、国道沿線を中心に工業化がすすみ、通勤就労も逐次ふえていますが、出かせぎをされる方も三十五才以上の世帯主とそのあとつぎがほとんどです。

出かせぎされるかたがたは、やがて村をはなれ、家族と別れて新しい仕事にはげまれることですがほんとうにご苦労さまです。

すでに就労先は決まっていることでしょうか、これから決めた方は各種の求人情報がありますので出稼

組合にご相談ください。県外、県内どこへ就労する場合でも必ず職業安定所や出稼組合を通じて就労上の条件をよく確認、安全な職場を選定し正しいルートで事故のない出かせぎをいたしましょう。

すでにご承知のことと思いますが、出稼組合では次のことについて注意されるよう呼びかけています。

○出稼者労働手帳と紹介状の交付を受けてください
出かせぎ前には必ず「労働者手帳」と「紹介状」の交付を受けて出稼してください。この手帳と紹介状によって雇用契約上の問題や賃金未払いなど早期解決につとめてもらいます。

○住所登録をしてから出稼してください
手帳と紹介状の交付を受けたら役場または出張所へ、出稼先の仕事場

所を明確に登録してから出稼してください。

○出かせぎはグループで
出かせぎ先での仕事や日常生活においてお互いに協力することはいろいろな面で有利となります。また、家族も安心して留守を守ることになりますので、できる限りまとまって出かせぎするようにいたしましょう。

○出稼組合に加入してください
出稼者の保護と相互の連絡を目的として、設立以来七年めとなり去る十月八日総会を開催し、新年度の事業計画（組合員と事業所の連絡、激励会の開催、文集の発行等）を決め、活発に事業を進めています。加入者は約二五〇名で対象者の六〇％しかありません。

出稼者は全員が組合員となりお互いの親睦と安定した農外収入を多く得られるよう協力いたしましょう。

出稼農業者営農改善等特別対策事業の実施
ことしも、昨年に引きつづき関係者の協力を得て実施することになりました。

この内容は、
営農組織化推進事業
出かせぎ前に、留守農家の営農家族についての問題点や部落活動、地域社会の維持及び安全就労などについて、各支部毎に激励会とかねて十日頃までに開催することになっています。



出稼農業者営農改善等特別対策事業の実施

留守家族を忘れずに
常に連絡をとりましょう

脳卒中と心臓発作の原因は

成人病の正しい知識 (その二)

脳卒中とは
脳の動脈が破れて出血したり（脳出血）、脳の血管が詰まったり（脳梗塞、脳血栓）、あるいは脳の動脈のこぶが破れたり（くも膜下出血）して倒れる病気です。

動脈が硬化して弾力性を失ないちようど古いボロボロのゴムの管のような状態になったところへ、血圧が急に上ったりしますと、動脈が破れて出血を起こします。これを脳出血といえます。

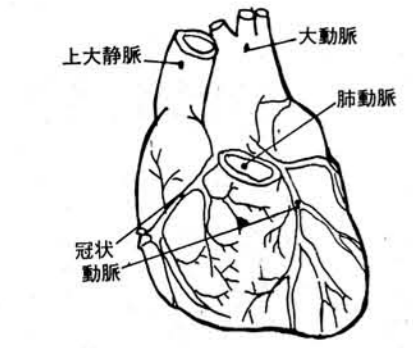
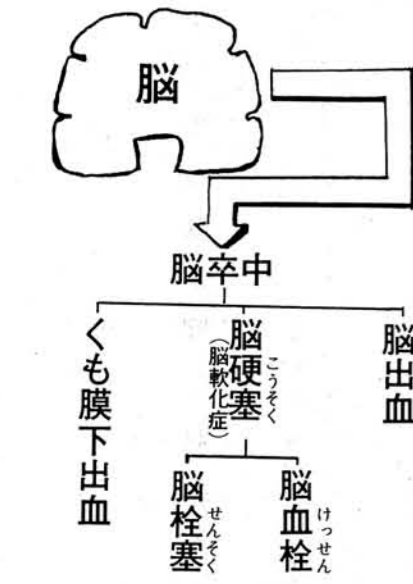
多くの場合、深い昏睡と共にマヒが起ります。

また、脳の動脈がつまり血液の通り路が狭められて通りが悪くなりそこへ血栓（血のかたまり）などがひっかかったりすると、血液は流れなくなり、そしてこの血液を通じて血液の供給をうけていた組織は死んでしまいます。

こういう状態を脳破塞（脳血栓、脳梗塞）とか、脳軟化症といいますが、

軟化の病巣が大きければ脳出血と同じように昏睡や半身マヒが起りますが、小さいときは意識もそれほどおかしません。

脳軟化症は血圧の高い低いに関係なくおこります。



くも膜下出血というものは脳の動脈に小さなこぶができ、血圧が高くなるとそれが破れて出血を起こす病気です。

心臓の病気
心臓病には、生まれつきの心臓病のほか成人病としては狭心症、心筋梗塞、心不全などがあります。心臓の筋肉に血液を送る冠状動脈が動脈硬化をおこし、血液の通り路が狭くなると、必要な血液を供給できなくなり、心臓の筋肉の栄養障害が起ります。

これがもとになって起こる発作性の病気を狭心症といえます。この発作は一時的で、しばらく静かにしていたり、あたためたり

くも膜下出血というものは脳の動脈が硬化して血液の通り路が狭くなっているところへ血栓（血液のかたまり）などが詰まったりすると、それから先の心臓の筋肉は死んでしまいます。これが心筋梗塞で、心臓のあたりがはげしく痛み、顔色は土色にかわり、冷汗が流れて血圧は下がって、発作はかなり長時間つづきます。死亡率はかなり高くなります。

脳卒中、心臓発作の誘因は何か
脳卒中の狭心症、心筋梗塞などの発作は、高血圧、動脈硬化という土台があって、その上に何かのきっかけが加わった場合起こることとは前にお知らせしましたが、そのきつかけとは何でしょうか。

たとえば、
①心配や興奮など精神的緊張
②寒さとか急激な温度の変化の中からだをさらすこと
③睡眠不足や過労、急激な運動
④太り過ぎ
⑤塩分のとり過ぎ
⑥動物性脂肪のとり過ぎ
⑦酒、たばこのみ過ぎ
などが考えられます。こういうことを十分考えた日常生活、食生活を心がけましょう。

これから寒い冬を迎えますが、これに堪えてゆくからだの栄養を十分とり入れておくことが大切です。

気温の上下が大きいときは、かぜをひきやすいので衣服、寝具に気をつけ、高血圧、心臓病がふえはじめるのもこの季節ですから、日頃の注意をいたしましょう。（次号は成人病の日常生活について掲載する予定）

予報の概要
秋から冬の初めにかけての天候は、十一月半ばごろまでは暖かな晴天が多く、その後十二月にかけて時々冬型の天候となる見込みです。

十一月下旬から
冬型の天候
新潟地方気象台の予報

平均気温は並み、降水量はやや多いでしょう。

また、日照は並みの見込みです

十二月の予報
大陸の高気圧が発達して時々冬の気圧配置が現われ雨や雪の日が多くなりますが、寒さは長続きしないでしょう。

平均気温は並みかやや低く、降水量は並みでしょう。

また、日照は並みかやや少ない見込みです。

交通死亡事故抑止緊急対策実施

交通安全には、種々の対策がなされて...

1 高校生等の二輪車事故の防止

2 飲酒運転の追放

3 交通安全施設の緊急整備の実施

職場、家庭及び地域ぐるみで事

交通事故には複雑な要因がから

山古志村は肥育牛二点が入賞

第20回長岡地方家畜共進会

毎年実施されている長岡地方家畜共進会は...

長岡地方家畜共進会出品牛一覽表

Table with columns: No., 部落名, 出品者, 品種, 性別, 年令, 生体重

錦鯉を盗難から守りましょう 村内車にはステッカーを



季節の話題

文化の日

三日は「文化の日」です。文化という言葉の意味を...



仏像とか、平安時代の総巻物のよ

二十村の盆おどり

去る七月二十五日、竹之高地に足をのびしたと云っても...